

こどもの心肺蘇生術 (胸骨圧迫、人工呼吸)

①意識がない!

大声で叫び、人を呼ぶ



周りの人に119番通報をお願いし
AED(徐細動器)を準備するように伝える

119番

AED

②呼吸をみる

普段通りの呼吸がある場合
安静にして救急車を待つ

③呼吸がない あるいは あえぐような呼吸

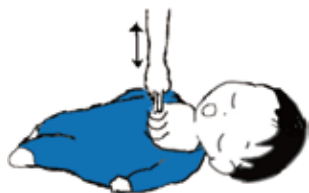
“心停止”と判断する

④ただちに胸骨圧迫(心臓マッサージ)開始

すべての年齢で 強く(胸の厚さの約1/3) 速く(1分間に100回以上) できるだけ中断しない

1歳未満

体格の大きい子は1歳以上に準ずる



胸の中央を2本の指で
強く、速く圧迫

1~7歳



胸の中央を片手か両手で
強く、速く圧迫

8歳以上



胸の中央を両手で
強く、速く圧迫

⑤気道確保と人工呼吸へ

⑤気道確保し、人工呼吸を行う。
できなければ、胸骨圧迫を優先する。

気道確保

片手でおでこを押さえ
もう一方の手で
あご先をもち上げる



人工呼吸 (1回1秒で2回息を吹き込む)

1歳未満

口と鼻の両方を
大人の口で覆い
息を吹き込む



1歳以上

片方の手で鼻を
つまみ、口から息を
吹き込む



⑥胸骨圧迫とできれば人工呼吸の繰り返し

2人で行う場合・・・胸骨圧迫15回ごとに人工呼吸を2回行う
1人で行う場合・・・胸骨圧迫30回ごとに人工呼吸を2回行う

⑦除細動器(AED)装着し、心電図解析

AEDに小児用モード、パッドがあれば使用する

ショック必要あり

⑧ショック1回
実施し
胸骨圧迫再開

ショック必要なし

⑨ただちに
胸骨圧迫再開

⑥へ
戻る

⑩2分ごとに心電図解析を行い、救急隊に引き継ぐ